

「第5回 千代女プロジェクトマッピング in 聖興寺」と 「ふたつの風コンサート」



〈入場無料〉

千代女プロジェクトマッピング上映に合わせて生演奏をします。

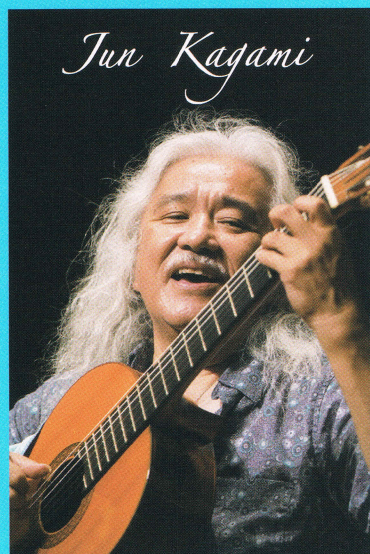
●制作／金城大学短期大学部美術学科 ゲーム・映像コース ●上映開始／ 15：45 頃～

2019 年撮影

～ふたつの風コンサート～

ブラジルの軽く乾いた風と北陸の湿った風。その風を石川の地から日本のサンバを確立したい "Project ～ふたつの風～" の始まりです。

加々美 淳 石川県能美市出身



●ギタリスト●ヴォーカリスト●作曲家

サンバ、ボサノバ、ブラジル音楽の世界的第一人者。パークリー音楽大学、ロンドン王立音楽院で学んだ後、ブラジル国立マルセロ音楽院でブラジル音楽を研究する。

日本に帰国後、自身のグループ「シャカラ」のアルバムを4枚リリース。テレビ・ラジオ番組に数多く出演、CM制作にも携わり、多くのアーティストのレコーディングに招かれる。

2010年に自身初のソロアルバム「Jun」をリリース。美しいサンバをテーマに作られたこのアルバムの制作をきっかけに、それまでの音楽活動に疑問を持ち、エンタテイナーでもパフォーマーでもなく、一音楽家で有りたいという思いから、2012年より演奏活動を制限。サンバが美しかった時代のリオ・デ・ジャネイロの音を、現代の日本人の感性で捉えることで、サンバの中に存在する芸術性を高める事を追求し続けている。

大黒 友理

白山市在住



●シンガー・ヴォイストレーナー●K&T ミュージックスクール代表

2019年、サンバ奏者・加々美淳とのプロジェクト～ふたつの風～を開始。そのマキシシングル第1弾制作発表。

現在、ヴォイストレーナーとして多くの受講生に指導する傍ら、ホテルラウンジ、ライブハウスやジャズバーでのライブ活動もこなす。ポップス、歌謡からJAZZ、サンバ・ボサノバまでジャンルを問わず、人の心を揺さぶる歌と指導を目指し日々研鑽を重ね続けている。

【日時】 11月14日(土) 開演／ 15：00～16：00
開場／ 14：45

【会場】 聖興寺 本堂 (白山市中町56-1)

●主催／白山ロータリークラブ ●共催／金城大学短期大学部美術学科 ●協力／聖興寺・ミュージックファクトリータ焼け
●後援／白山市・石川県日伯協会・白山市俳句協会・まっとうまちなか協同組合・北國新聞社・あさがおテレビ
●問い合わせ／白山ロータリークラブ TEL 076-274-5833